

ゆうゆうマーシー通信

平成30年6月発行 夏の行事案内

会員
146名



(旅行会) 花咲く美瑛の丘めぐり

日 程：6月27日(水)日帰り

参加費：5500円(5,400円+1,000マーシー)

昼食・トラクターバスによる花畑見学料込

(療育手帳をお持ちの方は500円割引します)

定 員：25名 ご予約はお早めに事務局まで(最終6/20)

代表の大西美直さん運転のマイクロバスで、朝6時頃に増毛を出発して、青い池や四季彩の丘など絶景ポイントをめぐります。昼食はB級グルメ「美瑛カレーうどん」を予定。道の駅によりながら、夜7時には帰宅する計画です。



(よってけ家) バーベキュー

日 程：8月8日(水)午前11時~午後1時

参加費：1000円(900円+1,000マーシー)

ソフトドリンク付

10時から準備して、「トルネード(らせん状)ポテト」「くんせい卵」もつくります。漬物・野菜募集。送迎あり
参加希望者は前日までに事務局へご連絡下さい。



9月1日(土)の防災の日には、全町防災訓練にあわせて、谷地町三二祭りを開催いたします。楽しみながら集まることで防災意識を高めましょう。

問合・連絡先 ゆうゆうマーシー事務局:健康一番館内
電話 53-3111内線518(石坂・佐々木)

<配食サービス試食会報告>

～味も量も良いけど、対象者がわかりづらい～

配食サービスの試食会が、5月24日（木）よってけ家で行われ、参加16名、26食が提供されました。メニューは「えびのかき揚げ、高野豆腐の肉詰め、わかめとちりめんの卵炒め、おひたし、大根おろし」。「手間がかかっているね」「味も量もイイネ」と皆話していましたが、「調理が困難な高齢者・障がい者世帯が対象」という表現がわかりづらいという声がありました。同じ一人暮らしでも、調理が大変なら対象で、大変でなければ対象外。本人が調理ができなくても家族ができれば対象外、家族がいても、本人が病気などで治療食の調理が大変なら対象・・・「結局私は対象なの？対象じゃないの？」「（調理が）困難と面倒の差は微妙よね」という声も・・・。配食サービスの対象者をわかりやすく整理する必要があると確認されました。



<春のゆうゆうマーシー市報告>

～ましけマルシェとの協働を模索～



6月3日（日）恒例の「春のゆうゆうマーシー市」を開催しました。開始30分ほどで突風が吹き、早々に中止。テント2張が壊れました（テントを固定していた鉄筋が曲がり、重りの石も引きずられました）が、幸いけが人は出ませんでした。次回は突風に備え、強風時にはテントの帆布がはずれて風が抜ける工夫をしたいと思います。

また、今回はましけマルシェの職員がエビ汁をつくり、ゆうゆうマーシーで作った炊き込みご飯と一緒にマルシェ前で販売しました。協力し合うことでお互いに省力化できましたが「メモリアルパークからマルシェまで移動するのが大変」というお客さんの声もあり、販売方法に課題が残りました。全体としては2万5千円ほど黒字となりました。ご協力に感謝いたします。